

統合生命科学特別講義Ⅳ（1単位）のお知らせ

テーマ：「糖鎖生化学」

講師：原田 陽一郎（鹿児島大学大学院歯学総合研究科 特任准教授）

授業の目的：

小胞体は、細胞外に分泌されたり膜に埋め込まれたりするタンパク質の生合成の場であると同時に、これらのタンパク質が“糖鎖”による修飾を受ける場でもある。本講義では、糖タンパク質が生まれてから死ぬまでの学習を通して、糖鎖の役割と疾患との関わりを理解することを目指す。

授業の概要：

1. 分泌・膜タンパク質の生合成
2. 糖タンパク質の生合成1
3. 糖タンパク質の生合成2
4. 糖鎖の代謝
5. 糖の代謝

授業の進め方： 講義とレポート提出

対象： 大学院生、※学部4年生の聴講も認めますが学部講義を欠席した場合の特別処置はありません

日時： 9月28日（木） 10：30－12：00
13：30－14：30
14：50－16：20
9月29日（金） 10：30－12：00
13：30－14：30（セミナー）
14：50－16：20

場所： 伊都地区：ウエスト1号館D棟2階 D-208 講義室
箱崎地区：システム生命科学府講義棟1階 セミナー室1、2
病院地区：ウエストウイング7階 講義室A

なお下記セミナーも講義の一部として行います。

セミナータイトル： 「糖代謝とエクソソーム生物学との意外な接点」

日時： 9月29日（金） 13：30～14：30

場所： 伊都地区：ウエスト1号館D棟2階 D-208 講義室
箱崎地区：システム生命科学府講義棟1階 セミナー室1、2
病院地区：ウエストウイング7階 講義室A

* 受講希望者は、9月22日（金）までに、システム生命科学府事務室（West 1号館 B棟3階B-306号室）に申し込むこと。

◆◆◆ 統合生命科学特別講義Ⅳ セミナーのお知らせ ◆◆◆

タイトル： 糖代謝とエクソソーム生物学との意外な接点

講師： 原田 陽一郎（鹿児島大学大学院歯学総合研究科 特任准教授）

日時： 9月29日（金） 13：30～14：30

場所： 伊都地区：ウエスト1号館D棟2階 D-208 講義室
箱崎地区：システム生命科学府講義棟1階 セミナー室1、2
病院地区：ウエストウイング7階 講義室A

概要：

細胞外小胞の一種であるエクソソームは、分泌する細胞に特有の核酸やタンパク質などの情報伝達分子を含んでおり、これらの情報を別の細胞に伝播する機能を持つ。この「エクソソームを介した細胞間情報伝達」という大きな概念は、セントラルドグマに依拠したゲノム情報からのアプローチによって確立されてきた。しかし今尚、情報伝達分子のエクソソームへの選別やエクソソームの分泌、そしてその取り込みに関わる基本的な分子機序の理解が立ち遅れている。したがって、エクソソームの生理的意義や機能の全貌を明らかにするには多面的なアプローチによるしっかりとした基礎研究が必要であるといえる。本セミナーでは、従来のエクソソーム研究ではほとんど注目されてこなかった糖代謝がエクソソーム生物学にブレークスルーをもたらすのか、という点について我々の最新の研究を交えて紹介する。

対象： 大学院生、学部4年生、教職員

参加費等： 無料

受講希望者は9月22日（金）までに、システム生命科学府事務室に申し込むこと。

定員： 30名程度

問合先： 九州大学理学部等事務部 システム生命科学府事務室
（伊都ウエスト1号館B棟3階 B-306号室）
E-mail：sls-jimu@sci.kyushu-u.ac.jp